



「学習の秋～聞き書きって？～」

11月11日（月）の朝の会で「聞き書き」について話をしました。

「聞き書き」とは、「聞き取ったことを『メモ』すること！」です。

【生徒の授業の様子から、気になること】

- ①話を“聞くことだけ”的生徒が多い。
- ②先生が黒板に書いたことだけ、ノートに書く生徒が多い。
- ③書くスピードが全体的に遅い。

【改善点】

- ・ノートに自分の言葉を書き足そう。
(吹き出し、色ペン、付せん等を活用)
- ・「共書き」しよう。(先生と同じ速さで書く。)
- ・聞いたことを、図で表してみよう。

メモをすると、①聞く力がつく ②話の内容が理解できる ③まとめる力がつく ④聞くと書くの2つを同時に使うことで脳が活性する などにより“学力がつく”と言われています。「聞き書き」をしながら、自分のノートを「自分だけのオリジナルノート」にしてほしいと思います。

～県新人大会頑張りました～

11月3日（日）に男子バドミントン部、11月9日（土）に男子バレーボール部が、それぞれ県新人大会に出場しました。県大会は、各地区を勝ち上がった強豪校ばかりで、そのレベルの高さを感じながらも、自分たちの練習の成果を発揮しようと、全力で戦いました。善戦の結果、バドミントン部は団体、個人ともに初戦敗退、バレーボール部もフルセットの末、初戦敗退となりました。しかし、もっと練習して上手になりたいという気持ちを、強くもつことができました。これからも取組がとても楽しみです。ぜひ、来年度の中体連でリベンジしてほしいです。



たくさんの方にご声援いただきました。ありがとうございました。

